


**基調講演** K3 会場

**9:30**  
▼  
**10:30**

**最先端医療ICTソリューションと3Dプリンティング**

モバイル端末やタッチパネルインターフェイス、ロボット技術などの医療活用がすみ、最先端医療とヘルスケアの距離が縮まりました。近年はさらにプロジェクションマッピングやジェスチャーコントロール、ウェアラブル端末なども一般し、あらゆる情報を直感的に扱えるようになっていきます。さらに最近はこの可視化の先に、医療情報の可視化が注目されています。3Dプリンターにより医療情報そのものを立体的に再現し、生体の質感まで再現し触覚を得ることができると、Bio-Texture Modeling<sup>®</sup>を開発しました(特許)。ICTソリューションによる医療とヘルスケアの可視化・可触化技術を、医療現場の視点からわかりやすく紹介します。みなさんの身近ですでに始まっている医療イノベーションを体感してください。




神戸大学大学院  
医学研究科  
内科学講座  
消化器内科学  
分野  
特命講師  
**杉本 真樹氏**

**特別講演** K4 会場

**10:30**  
▼  
**11:30**

**ITが創造する、これからの価値**

世の中のしくみを創り支える力として必要不可欠となったIT。これまでのビジネスや日常生活に新しい価値を創造したITの力が、これからも私たちの予想を超えた価値を創造しようとしています。ITが身近な存在として浸透した今、「ITとは何か。」「情報とは何か。」をあらためて紐解き、最新のビジネス事例等を変え、ITが創造するこれからの価値を考察します。




株式会社NTTデータ  
代表取締役社長  
**岩本 敏男氏**

**11:45 ▶ 12:30 ランチョンセッション** 松花堂弁当つき

**企業における情報システム部門の貢献を考える** L5 会場  
—アウトソーシングの活用と組織変革へのアプローチ—


クラウドや新たなモバイル機器の活用、またビッグデータ等、近年のITの進歩には目覚ましいものがあります。ITは「企業の運営上なくてはならないもの」から、「事業戦略そのもの」と位置付ける企業も多数出てきました。このような競争環境・技術の変化に対し、情報システム部門は、限られた資源(人員、予算)で会社に貢献していかなくてはなりません。情報システム部門に求められる新たな課題に対し、組織変革の考え方、またその手法としてのアウトソーシングサービスの活用について、弊社の具体的な取り組みをご紹介します。



新日鉄住金ソリューションズ株式会社  
ITインフラソリューション事業本部 ITサービス事業部  
専門部長  
**向正道氏**

**オープン・テクノロジーの変革がビッグデータ活用を可能にする** L6 会場  
—Open Innovation to Put Data to Work—


2014年4月、IBMのテクノロジーを結集したPOWER8プロセッサ搭載のIBM Power Systems新製品を発表しました。テラ・バイト単位のビッグデータを超高速に分析し、LinuxやOpenStackなど多くのオープン・テクノロジーにも対応、従来の常識を大きく変え、これからの時代を担うITインフラです。当講演では、Googleやサムソンなどの世界の先進企業が参画するOpenPOWER Foundationの取り組み内容もご紹介しながら、IBM Power Systemsのテクノロジーの概要と、お客様のビジネスにもたらす価値についてご説明します。



日本アイ・ビー・エム株式会社  
システムズ & テクノロジー・エバンジェリスト Power Systems担当  
**伊東 成倫氏**

**成長力の源となる新時代の情報セキュリティ対策** L7 会場


長年使い続けてきた基幹システムが、ビジネス環境の変化のスピードについていけないケースは少なくありません。その解決方法として、Javaを中心にオープン性の高い技術を取り入れてシステムを刷新する「ITモダン化」があります。これまでにない急速なビジネス環境の変化に対応するためには、ビジネスの根幹である基幹業務システムを俊敏かつ柔軟に対応できるよう強化することが重要です。各社様の取り組み事例を交えて、ITモダン化に成功させるポイントをご紹介します。



トリップワイヤ・ジャパン株式会社  
営業本部営業推進部 部長  
**小野 文豊氏**

**クラウド化、グローバル化、ビジネスプロセス統合進化を支えるインフラ戦略の変革** L8 会場

各種クラウドサービスのビジネス利用が進んでいます。また企業活動のグローバル化による面的広がりや、取引先とのプロセス統合など、インフラ戦略に課題をつきつける要因が増えています。システムやネットワークの設備設計が困難となり、従来のインフラ戦略では対応できません。アカマイが提供する信頼できるインターネットを活用し、既存のインフラを有効活用しつつ事業の要請に応える戦略を、ユーザ企業事例を交え解説します。




アカマイ・テクノロジーズ合同会社  
最高技術責任者  
**新村 信氏**

**12:45 ▶ 13:35 コンサルティングセッション**

**クラウド時代におけるIT部門のセキュリティ管理者の役割は？** A5 会場  
～セキュリティ脅威対策の「常識」を疑え!!～


現在多くのIT部門は、クラウド、オンプレミス上で稼働する様々なシステムの管理・運用をする一方で、サイバー攻撃からの保護、情報漏えいの防止を行う必要があります。この流れの中、セキュリティ対策はコストという意識から、IT戦略へのダイナミックな「シフト」を実現するために、従来のセキュリティ脅威対策の「常識」を見直し、本当に必要なセキュリティを実現するための原則をお伝えします。




株式会社シマンテック  
執行役員  
セールスエンジニアリング本部長  
**外村 慶氏**

**ソフトバンクBBがリフォーム事例を語る！** B5 会場  
システム刷新の主流 システムリフォーム

東証1部TOP200社の1割以上の企業が利用されているシステムリフォームは、格段に高品質で、低コスト、少ユーザー負担で老朽化システムを刷新し、望んだ業務機能を実現します。今回はソフトバンクBBでのAS400からLinux/Java化のリフォーム事例を、採用決定の経緯などを含めて紹介します。



ソフトバンクBB株式会社  
情報システム統括 情報システム本部  
BBシステム統括部  
統括部長  
**青山 雄一氏**




株式会社ソフトロード  
代表取締役社長  
**劉 忱氏**

**13:50 ▶ 14:40 ユーザー事例セッション**

**守りを固め、攻めに転ずる。** A6 会場  
業務への貢献度を高める情報部門のチャレンジの軌跡


ITコストの削減、システム効果の見える化、情報セキュリティリスクの低減など、サポート部門としての信頼を重ねながら、「うまく、越権行為的に動いて」、業務部門との連携を高め、11000台の店頭iPad活用などマーケティングやグローバル化、ワークスタイル変革など、業務そのものへの直接貢献も高めていく、情報部門の取り組みをご紹介します。



株式会社資生堂  
情報企画部長  
**亀山 満氏**

**システム開発サービスのお客様満足度の決め手** B6 会場

システム開発サービスのお客様満足度はソフトウェアQCDといった成果品質と、プロジェクト過程におけるお客様への接し方(サービスプロセス)といったプロセス品質の二つから成り立っています。ソフトウェア品質向上の研究は過去から盛んですが、システム開発のサービス品質に関してはまだ議論の予知があります。JUASサービスサイエンス研究PJにおける成果を元にサービスプロセスとしてのシステム開発のあり方を提言します。




JUAS アドバンスト研究会 サービスサイエンス研究プロジェクト  
株式会社エル・ティー・エス  
業務変革支援事業部長  
**山本 政樹氏**

**14:55 ▶ 15:45 コンサルティングセッション**

**サイバーセキュリティ対応、我が社はどこまでやるべきなの？** A7 会場  
～十社十色のセキュリティー対応～


サイバー攻撃の目的・手法が高度化かつ巧妙化するともに、防御サービスを提供するベンダー企業側も、それに呼応するように新たな技術やソリューションで対応しています。そのような中、企業におけるサイバー攻撃への対応・対策はどのように考えなければならないのでしょうか。また、セキュリティーベンダーにおいても、顧客へのセキュリティー提案は、画一的ではなく、企業の事業環境や情報のリスクレベルに応じ、最適な提案をすることが求められるのではないのでしょうか。本セッションでは、各企業における最適なセキュリティー対応方法を、考え方や事例を交え解説します。



デロイト トーマツ リスクサービス株式会社  
代表取締役社長  
**丸山 満彦氏**

**クラウド+スマートデバイスはガラパゴス脱出の突破口** B7 会場  
～Google Apps/Office 365+スマートデバイスでグローバル拠点のITガバナンス強化に成功した大手企業事例紹介～

大手企業がクラウド+スマートデバイスでどのようにガラパゴス脱出の突破口を見いだしたのか。グローバル企業の場合、Google Apps, Office 365, スマートデバイス導入時のセキュリティリスク回避策を元にご紹介します。情報漏えい対策、デバイス紛失・盗難対策、BYOD対策、誤送信対策、暗号化などにもご紹介します。




株式会社HDE  
取締役副社長  
**永留 義己氏**

**16:00 ▶ 16:50 ユーザー事例セッション**



**ITサービス・マネジメントの10年を振り返る** B8 会場

ITIL®を中心としたITサービスマネジメントのフレームワークが日本国内でプロモートされて約10年が経ちました。この10年の間にITサービスマネジメントのフレームワークは、どの程度国内企業のITサービスに貢献してきたかを、サーベイなどを通して考察します。また、SMACSのキーワードで語られる今後のIT環境に対して、システム運用はどのような役割を担うべきかを考察します。




JUAS ITサービスマネジメント研究会 部会長  
東京海上日動システムズ株式会社  
エグゼクティブ・オフィサー ITサービス第二本部長  
**小林 賢也氏**

**17:00**  
▼  
**18:30**

**総括講演** K5 会場

**病院がトヨタを超える日～日本を救う医療の産業化、国際化～**

今日、少子高齢化に伴う財源不足で日本の医療は崩壊の淵に立たされています。しかし、今後も現行の皆保険制度を続けるなら現役世代の破綻を防ぐために一層の医療単価の引き下げは不可避で、その結果、我が国の医療産業は壊滅し、医療職に踏みとどまる者はワーキングプア化せざるを得ません。一方政府によれば2030年には医療従事者数は950万人に達すると予測され、




医療法人社団KNI  
(北原国際病院)  
理事長  
**北原 茂実氏**

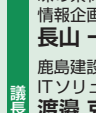
**13:00 ▶ 14:40 ディスカッションテーブル**

**崖っぷちのIT部門、抵抗勢力論からの脱却** C3 会場  
～IT部門飛躍のチャンス!!～

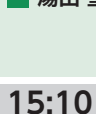
「崖っぷちのIT部門」今年初めにメディアに踊ったこの言葉は、ITのコモディティ化、クラウド化が進む中IT部門が知らず知らず「NOしか言わない」抵抗勢力となり自身が思う以上に辛い評価を下されているというものでした。作る時代から活用する時代の中で、IT部門はミッションをどのようにシフトすべきなのか？バックオフィス(RUN)とビジネス支援(CHANGE)での取組の違いは何なのか？ピンチだからこそ、そこには大きなチャンスが生まれます。本ディスカッションテーブルではいくつかの企業事例を交えながら、這い上がり、飛躍するためにはどう変わらねばならないのか、を皆様と一緒に考えていきたいと思います。




積水化学工業株式会社  
経営管理部  
情報システムグループ長  
**寺嶋 一郎氏**



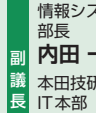
味の素株式会社  
情報企画部長  
**長山 一氏**



鹿島建設株式会社  
ITソリューション部長  
**渡邊 克彦氏**




丸木株式会社  
ICT統括本部  
情報インフラ推進室  
室長  
**丸木 和幸氏**



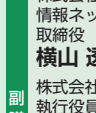
丸木株式会社  
ICT統括本部  
情報インフラ推進室  
室長  
**湯田 聖氏**

**情報システム子会社が引き起こすイノベーションとは？** D3 会場  
～そのやり方、変えてみない？～


内外のビジネス環境が激変する中、ビジネスイノベーションへの期待が日増しに高まっており、私たち情報システム子会社にもITを活用した新たな提案が常に求められています。ITを活用したビジネスイノベーションを実現するには？私たちは、まずは私たち自身がイノベーターになり、イノベーションを引き起こす必要があると考えました。本セッションでは、いくつかのイノベティブな取り組み事例を通じて、皆様と一緒に情報システム子会社の価値創造について考えていきたいと思います。




株式会社日立アプライド  
ロジスティクスシステムズ  
企画本部 本部長  
**榎本 広明氏**



株式会社ディージー  
情報ネットワーク  
取締役  
**横山 透氏**



株式会社DNP情報システム  
執行役員  
システム技術本部長  
**宮本 和幸氏**



日揮情報システム株式会社  
取締役  
経営企画部 部長  
**飯島 雅氏**




**15:10 ▶ 16:50 ディスカッションテーブル**

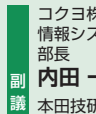
**モノづくりの脇役からコトづくりの先導役へ** C4 会場

業務の生産性 = ①業務の成果(付加価値) / ②労働量


今までのIT部門は、分母の②を小さくする役割が主でしたが、現在のIT部門には分子の①を大きくする役割が求められています。変化した役割を実現するために、IT部門は今、何をすべきでしょうか。テーマにある「コトづくり」は夢のある言葉です。先導役を務めるのは我々IT部門であるという自負を持って、真剣に議論していきたいと思います。



大日本印刷株式会社  
経営管理本部  
スマートソリューション  
企画開発本部 本部長  
**辺見 匡氏**



ココヨ株式会社  
情報システム部  
部長  
**内田 一雄氏**




日本技研工業株式会社  
IT本部  
システムサービス部  
部長  
**大町 佳弘氏**

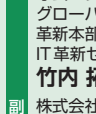
**15:10 ▶ 16:50 ディスカッションサークル**

**IT部門存亡の危機** D4 会場  
—壊して創らんと、あきまへん—


まずは壊しまひよ、壊さんと新しいものは創れまへん。会社を守り、新技術を取り入れるためには、お伊勢さんの式年遷宮の様に新しい部門に生まれ変わることも考える必要があるのでは。ピンチをチャンスに変えるべく、IT部門復権を目指す時期が目の前に来ています。経営層からも、ユーザーからも再び信頼を勝ち取りまひよ。



京セラ株式会社  
経営管理本部  
経営情報システム部長  
**藤田 正則氏**




オムロン株式会社  
グローバルプロセス  
革新本部  
IT革新センター長  
**新井 修氏**



株式会社堀場製作所  
業務改革推進センター  
ITアドバイザー  
**赤松 直哉氏**

**ディスカッションサークル「シフト」** E4 会場  
～ITは皆さんを幸せにしていますか？～

「シフト」「イノベーション」・・・私たちはこれまで以上に新しい変化を作り、成長していくことを期待されていますが、「何をどう変える？」と迷うことが多々あります。ここでは、「IT変革が創る世界」について多くの皆さまと多様な視点でコミュニケーションをすることで、新たな気づきを得て、皆さんの行動変化を促すキッカケづくりを目指します。



ファシリテータ:  
JUASスクエアプロデュース委員  
TOTO株式会社  
情報企画本部 情報企画部  
次長  
**渡邊 智彦氏**



数の上で医療はわが国最大の産業になります。最大産業の従事者がワーキングプア化するとすれば、これは全産業に影響を及ぼし、国の屋台骨を揺るがしかねない重大な問題であることが理解できましよう。今、私たちはどういった価値観のもとにどんな人生を送るのか、そのためには社会はどうあるべきかといった根源的な問題に直面しています。日本を崩壊から救うためには、お金に絶対的な価値を置く社会から命や心にウェイトを置く社会へのパラダイムシフトが必要なのではないでしょうか。本講演では、医療の立場から、ITの応用も含めてあるべき産業や社会の在り方について提言させて頂こうと思います。